

第117回 ふじのくに防災学講座

- 日 時 令和元年5月18日(土) 10時30分~12時00分
- 会 場 あざれあ501会議室(静岡市駿河区馬淵1丁目17-1)

テーマ 「『危険度分布』等の防災気象情報の最新の動向」

講 師 気象庁 予報部 業務課 気象防災情報調整室

調査官 高木 康伸 氏

(講演概要)

近年相次ぐ大雨災害を踏まえ、住民が自ら「危険度分布」等の防災気象情報を一層活用できるようにするため、気象庁では検討会が開催され、報告書が3月末にとりまとめられた。また、中央防災会議における検討の結果、避難勧告等を5段階の「警戒レベル」により提供することとなった。これに関連し、気象庁においても「危険度分布」のプッシュ通知に向けた準備等が進められている。

こうした、防災気象情報を活用するために知っておくべき最新の動向や考え方について具体的に解説する。

